

—— 第1回臨時会(5月27日)議決結果 ——

◎ = 満場一致で可決・承認
○ = 賛成多数で可決・承認

(平成26年度補正予算)

- ◎ 函館市国民健康保険事業特別会計
- ◎ 函館市自転車競走事業特別会計
- ◎ 函館市病院事業会計

(条例改正)

- ◎ 函館市国民健康保険条例

(その他)

- 土地および建物の購入について

(専決処分の報告)

- ◎ 函館市税条例の一部改正

手話通訳・要約筆記を実施しております

耳の不自由な方に本会議を傍聴していただくため、手話通訳・要約筆記を実施しております。ご利用には事前の申請が必要ですので、議会事務局(電話 21-3761)へご連絡ください。

○ 民生常任委員会 議案6件を審査し、審査の過程で、放課後児童クラブ開所時間延長支援事業にかかわり、この事業は、平成27年度からの「子ども子育て支援新制度」の施行に先駆けて国が行う事業であり、子どもの保育環境の拡充を図るため、午後6時半を超えて開所する児童保育所のうち、1カ所当たり年間156万円を上限に、実際に増額した人件費分を委託料として追加するものである。

● この事業の実施により、学童保育所の質の改善と、小学校に入ってから保育の環境が十分整理されていないことの解消を図るものである。

■ 函館市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例にかかわり、市内の認可保育所全47カ所のうち、看護師を配置している保育所は7カ所となっており、看護師等の配置については、児童福祉法に規定する児童福祉施設最低基準により義務付けられているものではないが、保育所における保育の内容等を定めた保育所保育指針において、その配置により、疾病への対応など子どもの健康支援に当たり専門する役割が期待されているところである。

● 配置には人材の確保や処遇の問題など課題もあるが、今回の条例の一部改正によって、保育所での看護師等の勤務の促進が期待されることから、その周知について検討してまいりたい。などの理事者の考え等を確認しました。

最終的に、いずれも原案のとおり可決しました。

議決結果 第2回定例会

◎ = 満場一致で可決 ○ = 賛成多数で可決
▲ = 賛成少数で否決 ■ = 可否同数による議長裁決で否決

議案	補正予算	◎	平成26年度函館市一般会計
		◎	平成26年度函館市介護保険事業特別会計
		◎	平成26年度函館市発電事業特別会計
	条例制定	◎	函館市大間原発訴訟基金条例
		◎	函館市民体育館条例等の一部を改正する条例
	条例改正	◎	函館市特別会計条例
		◎	函館市税条例
		◎	函館市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例
		◎	函館市夜間急病センター条例
		◎	函館市民会館条例
◎		函館市公営企業の設置等に関する条例	
◎		函館市火災予防条例	
その他	◎	物品の購入契約について(5件)	
	◎	工事請負契約について(5件)	
	◎	公有水面埋立てについて(2件)	
	◎	新たに生じた土地の確認について	
	◎	町の区域の変更について	
意見書	◎	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	
	○	北海道教育委員会「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書	
	◎	地方財政の充実・強化を求める意見書	
	○	北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書	

討論

「憲法解釈の変更による集団的自衛権行使容認を行わないことを求める意見書」について、民主・市民ネット、日本共産党がそれぞれ賛成討論を行いました。

次回定例会は、9月上旬開催予定です。

意見書	○	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現等教育予算の確保・充実を求める意見書
	■	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書
	▲	憲法解釈の変更による集団的自衛権行使容認を行わないことを求める意見書
	◎	総合的、体系的若者雇用対策を求める意見書
	○	地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書
	◎	中小企業の事業環境の改善を求める意見書
	◎	鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見書
	○	「消費税10%」実施の中止を求める意見書
	▲	TPP交渉からの撤退を求める意見書
	▲	教育委員会制度改悪にかかわる意見書
その他	◎	北海道新幹線新函館駅(仮称)開業に関する調査特別委員会の名称の変更について
	◎	議員派遣について